

## 「ヨシ対策室」新設に

### 「賛同」をお願いします

2021年11月5日

「雅楽だより」担当

鈴木治夫

みなさまへ

「箏箏用ヨシが全滅している」と上牧・鶴殿のヨシ原でヨシを採取されている上牧実行組合の木村和男さんから9月7日に連絡がありました。かねてより懸念はされていましたが、もしこのまま放置したままですと箏箏が演奏できなくなり、しいては雅楽の演奏もかなわなくなります。ということは、宮内庁での雅楽の演奏、千年余り続いております聖霊会やおん祭などの儀式音楽、また芸術音楽として雅楽の楽器による演奏も伝えられなくなることを意味します。

千年続いた音色をなんとしても後世に伝えるには、入会権(上牧実行組合と鶴殿のヨシ原保存会)のある上牧・鶴殿ヨシ原のヨシを再生することが必要と考えます。『雅楽だより』ではここ数年様々な方々にご検討いただいておりますが、ヨシが悪化していった主な原因の一つに、ヨシがつる草(カナムグラなど)によって押し倒され、枯れていくという現象があり、これがヨシ原全体に広がっている為で、これを防ぐことが肝要です。その対策として、当面は「ヨシ原焼き」と「つる草抜き」の二つしかないと思われます。そこで具体的には、来年2022年4月のヨシやつる草が芽を出し始めるころから9月ごろまで、「つる草抜き」を継続的に続けることを企画しています。

そこで雅楽協議会の中に「ヨシ対策室」を新設し、「箏箏用ヨシの再生」に向けて活動を始めたいと思います。ちなみに助成金も検討しましたが、対象となるものもなく時間的にも難しいことから、まずは完全なるボランティアと考えました。しかし、何年にも渡り継続的に続けていくためには、ボランティアでは、続けられないと思ひ至り、アルバイトをお願いして、その費用を「雅楽を後世に」という方々の寄付に頼ることといたしました。(別紙「箏箏用ヨシの全滅と再生へ 経過と現状 報告」を参照ください)

まだ、組織としての形が出来上がっておりません。しかし、来年春からは「つる草抜き」を始めないと、ヨシの再生はさらに難しくなるだろうという現実には直面しています。来年春までと時間はありませんが、早急に「つる草抜き」の体制を作りたいと思います。

つきましては、多くの雅楽団体や関係者、協力・支援していただける団体や個人の方々に賛同を呼びかけています。(賛同いただくにあたって会費や寄付のご心配はございません)

雅楽を後世に伝えていくために皆様のご賛同とご協力をよろしく願いいたします。

なお、ご質問など不明な点はお気軽に下記にお問合せください。

**ご賛同いただけます団体、個人の方は、下記へ団体名、個人名をご連絡ください。**

第1次締切 2021年11月17日(土)

第2次締切 2021年11月30日(火)

「雅楽だより」1月号に掲載させていただきます。

連絡先 雅楽協議会 「ヨシ対策室」

メール gagakudayori@yahoo.co.jp TEL 042-451-8898 fax 042-451-8897

〒188-0013 東京都西東京市向台町6-12-6 鈴木治夫 TEL042-460-8899(仕事場)

(寄付の受付の口座の開設を準備しています。)

なお、現在賛同などいただいている方々は以下の通りです。

(随時 増えておりますが、2021年11月2日現在は下記です)

雅楽協議会 「ヨシ対策室」

「共同代表」

豊 英秋 (芸術院会員 元宮内庁式部職楽部首席楽長)

安倍季昌 (元宮内庁式部職楽部首席楽長)

岩波 滋 (元宮内庁式部職楽部首席楽長)

安齋省吾 (元宮内庁式部職楽部首席楽長)

大窪永夫 (元宮内庁式部職楽部首席楽長)

池辺五郎 (元宮内庁式部職楽部首席楽長)

「賛同団体」(順不同)

天王寺楽所雅亮会 南都楽所 平安雅楽会 大阪楽所 雅楽道友会 伶楽舎

天理大学雅楽部 おやさと雅楽会 天理大学雅楽部 OB会 音輪会

「賛同個人」(順不同)

東儀秀樹(雅楽師) 遠藤徹(東京学芸大学教授 東洋音楽学会副会長) 中村仁美(伶楽舎)

副島典俊(元明治神宮神職) 志水美郎(ケルン雅楽アンサンブル) 藤原憲(天王寺楽所

雅亮会理事長) 小野真龍(天王寺楽所雅亮会副理事長) 蓮沼善行(天王寺楽所雅亮会副理

事長) 前川隆哲、吉本乗亮、多田真円、高木了慧、巖水法光 福岡三朗(雅楽道友会楽長)

新屋治 今西靖志 田中正之 加藤道信 藤脇亮 福岡広希 中川平(平安雅楽会) 今

村三郎(平安雅楽会) 藤林正弘(平安雅楽会) 松室幸雄(平安雅楽会) 稲川昌実(平安雅

楽会) 河南泰弘 岡田日出男 孝学暁 中川勇 千葉浩靖 吉澤裕美 服部高宣 水谷

さおり 吉川修 北村真 日向野桂一 山田祥淳 酒井ゆかり 橘正遵 森本聖子 阿

満慎介 粟崎宏明 堀越裕子 松井求尚 松井陽子 天岡秀人 神谷俊 高見友理 西

池季久 北尾安希 稲川昌孝 後藤康子 幡山真喜子 海野唯香 柱本惇 姉寄順 水

谷了義 福原徹心 稲川稔子 西池季久 佐藤浩司(天理大学雅楽部総監督) 寺内直子

(神戸大学教授) 安富歩(東京大学教授) 深尾葉子(大阪大学大学院教授) 鈴木聖子

(大阪大学大学院文学研究科助教) 元村信彦(株式会社武蔵野楽器) 清水チャートリー(作曲家

ドレスデン音楽大学博士課程) 森本美恵(舞楽はなのみち会) 國本淑恵(箏篳奏者) 三浦

元則(箏篳奏者) 川口智康(音輪会会長) 細田至紀(株たなかや)

「事務局」

中川英男(大阪楽所代表理事) 松久貴郎(会計)(雅楽松風会) 鈴木治夫(「雅楽だより」担当)

(ヨシ原担当(ヨシ原でつる草抜きの準備などをしていただける方)も募集しています)